

チェンマイの景観に関するインタビュー調査結果要旨

1、インタビュー概要

* インタビュー対象者	100名(男性 42名、女性 58名)
* 年齢層	20歳未満 6%
	20歳～60歳 93%
	60歳以上 1%

2、インタビュー結果

2.1 チェンマイらしいよい景観を創っている事例

ワット・ドンクウェン
ラーチャブルック公園
サンデー歩行者ストリート
ドイインタノン
植物園
ターペー門前広場
ドイステーブ寺院仏塔
3人の王様像
クルーバーシーウィチャイ像
チェンマイ大学
ワット・ブラシン
チェンマイ市芸術文化センター
掘割
城壁
城壁の門
ナワラット橋
ピン川
ドイアーンカーン

主に、国立公園、寺院、公園、遺跡や歴史上重要な場所、自然を楽しむ観光地をあげている。

2.2 チェンマイらしくない悪い景観を創っている事例

通り沿いにあるカラオケ店等の娯楽施設
生鮮市場
維持管理がよくない公園
密集居住地区(スラム地区)
高層建築および維持管理の悪い建物
看板
一部の通り
カー川等の汚染された川・水路
交通渋滞の悪化している交差点

2.3 この風景・景観だけは守り次世代に伝えたい事例

ランナー様式、伝統建築の建物
サンカムペーン通り
サラビー通り
各寺院
クルーバーシーウィチャイ像
3人の王様像
掘割
城壁
城壁の門
公園、自然を楽しむ観光地

主に、2.1 であげているチェンマイらしいよい景観を守り伝えたいとしている。未回答の人は非常に少なかった。

2.4 市街地から見えるドイステーブの景観

未回答者は少なく、ほとんどの人がどの地点から見ても重要であると答えている。

2.5 よい景観を創造していく上で、市民参加を促進するために必要なこと

- * チェンマイらしさを守り育てていく上で、その方向性の把握と認識を促進する県の方針
- * 適切な事業予算配分
- * 市民への広報活動
- * 様々な市民から意見を聴くこと
- * 各地域の効率よい維持管理方法
- * 次世代に伝えるための共通認識の構築、意識向上